

霞城学園通信

平成27年度 第3号（通巻第314号）
発行／山形県立霞城学園高等学校ⅠⅡⅢ部

平成27年度 重点目標

平成27年度は、下の重点目標のもと学校全体で取り組んでいきます。生徒の皆さんも、この目標を一人ひとりが意識し実行して、よりよい学校づくりにかかわってほしいと思います。そして、卒業後も「霞城学園高校を卒業して本当によかった」と胸を張って言えるようにしたいものです。今年度も皆さんにとって意義のある1年間になることを願います。

重点目標

【定時制の課程】

1 確かな学力の育成

- 生徒の授業評価を生かした授業改善に取り組む。
- 学習への興味・関心を喚起し、授業に取り組む姿勢づくりを推進する。
- 新しい学習指導要領に基づいた教育課程の実施にともない、各教科年1回の研究授業をおこない、授業研究を進める。
- 社会の変化や生徒のニーズを踏まえた教育課程とそのあり方等の検討を進める。

2 生き方に迫る進路指導の充実

- 計画的で粘り強い指導を通して、卒業予定者の進路決定率を引き上げる。
- 将来を見通した進路目標の明確化と早期の目標設定を図る。
- 自主教材「キャリア教育の手引き」の一層の活用を目指す。

3 心に響く生徒指導の推進

- ホームルーム活動や行事を通じて、個性を磨くとともに協調性を涵養する。
- 生徒会活動や部活動、ボランティア活動への積極的な参画と充実を図り、自主性や責任感を育む。
- 日常の生活指導を通し、社会の一員としての高い規範意識とマナーを身に付けさせる。
- いじめに対する教職員の共通認識を図り、日常での生徒理解・観察に努め、教職員全体でいじめを許さない・起こさない指導を図る。

4 保健衛生や安全管理の体制づくり

- 生活の基盤となる健康管理を促すとともに、家庭や医療相談機関等との連携を進める。
- 危機管理体制を整備し安全意識やトラブル回避能力を高め、災害・事故防止を図る。

5 社会性の育成

- 読書活動や優れた芸術にふれ、豊かな感性や洞察力を養う。
- キャリア教育や特別支援教育の充実により、コミュニケーション能力を育成する。

創立を祝う

— 平成27年度 創立記念式典、記念演奏会 —



6月8日（月）午後1時45分から、山形テルサにおいて、「平成27年度山形県立霞城学園高等学校創立記念式典」が挙行されました。本校音楽部の演奏にあわせた国家斉唱と校歌斉唱の後、井上恭一校長から本校設立の理念と人が学びたいと思いつけることの意味、本校の魅力を支えているのは「道はひとつではない」という確信であることなどが式辞の中で述べられました。続いて来賓を代表して伊藤秀昭通友会長より御祝辞をいただき、式典を終了しました。式典後には、オペレッタ工房“フェアリー・ティル”スクールコンサートとして、「一晩中踊り明かそう、赤とんぼ、歓喜の歌、人生のメリーゴーランド、リベルタンゴ」などの演奏会が行われました。



5曲につづき、オペレッタ「ドン・キホーテ物語」を披露。これまでの経験を踏まえた会話を間に入れながら、時には舞台から客席に降りて歌うなど、客席と一体になったあつという間のすばらしい時間でした。IV部生徒会長杉浦 唯さんがお礼の言葉を述べ、IV部生徒会役員が花束を贈呈しました。

いざ、全国大会へ！ 一部活動大会報告一

6月5日～7日、第66回山形県高等学校総合体育大会ボクシング競技が山形県体育館で開催されました。本校からは、1名が出場し、優勝を勝ちとり、近畿総体出場を決めました。

また、6月20日（土）、第62回山形県高等学校定時制通信制総合体育大会が、酒田市の酒田光陵高校体育館などを会場に開催されました。陸上競技、バスケットボール、バドミントン、卓球、の4競技に出場し、8月に関東地方で開催される全国高等学校定時制通信制体育大会出場をかけ、熱戦が繰り広げられました。本校では、選手15名が全国大会出場を決めました。選手の皆さんの活躍を期待しています。

第66回山形県高等学校総合体育大会ボクシング競技 6/5（金）～7（日） 山形県体育館

【ボクシング】 ライトフライ級 第1位 川合之恩→全国大会出場（兵庫県立総合体育館（西宮市）
7/29～8/3

第62回山形県高等学校定時制通信制総合体育大会 6/20（土） 酒田市（飽海地区）各会場

【陸上競技】

男子 800m 第1位 菅野光一
1500m 第1位 菅野光一
100m 第3位 板垣裕斗
走幅跳 第1位 板垣裕斗
400m 第3位 佐藤遼磨

→ 菅野光一、板垣裕斗、佐藤遼磨が全国大会出場

【バドミントン】

男子 学校対抗 第3位 霞城学園高校
シングルス 第3位 高橋 駿
女子 学校対抗 第1位 霞城学園高校Ⅲ部
第3位 霞城学園高校Ⅰ部
シングルス 第2位 アドヴィンクラシャメン
第3位 渡辺菜々子

ダブルス 第1位 アドヴィンクラシャメン・佐藤滯菜
第3位 荒井美智佳・村山亜希、渡辺菜々子・齋藤星七

→ 高橋駿、アドヴィンクラシャメン、佐藤滯菜、渡辺菜々子が全国大会出場

【卓球】

男子 団体 第1位
シングルス 第1位 槇大悠
第2位 齊藤就
女子 シングルス 第3位 後藤那裕美、大浦紅葉

→ 齊藤就、加藤剛、鈴木脩人、阿部洸太、槇大悠、前川展陽、後藤那裕美、大浦紅葉、
が全国大会出場

【バスケットボール】 第2位

第10回南東北高等学校定時制通信制軟式野球大会出場 7/4（土）陶芸の里スポーツ公園野球場（宮城県）

【軟式野球】※軟式野球は霞城ⅠⅡⅢのみ参加のため県大会はなし

南東北大会出場 佐藤皓基、鶴山広樹、本田登夢、若木健之介、永井虹登、大野優貴、椎名真大、
林亮太郎、小川真梨子、武田光人

